

2 産業の発達と元禄文化

(1) 農業の発達→耕地が増加し、生産力が高まった。

① () の開発→土地の開墾や用水路の施設、海・沼の干拓などによって田畑が増加した。

② 農具の改良→ () や () などの農具が
利用されるようになった。

③ 農業技術→ () などの技術書が普及した。

④ () →麻・綿・菜種や藍・紅花などの商品作物の栽培広がり、
養蚕 (をそだててまゆをとる) もさかんになった。

(2) 諸産業の発達

① 鉱業→ () などが開かれ、幕府は貨幣をつくった。

② 水産業→ () などで () がさかんになった。
いわしは綿栽培の肥料 () に加工された。

③ 手工業→各地が特産物が生産された。

(3) 商業の発達と町人の台頭

① () →問屋・媒介などの大商人が株仲間と呼ばれる同業者組織を結成し、営業を独占した。

② () →金銀の交換など、今日の銀行のような業務を行った。

(4) 交通の発達→全国の交通路が整備された。

① 陸上交通→東海道・中山道などの () が整えられたのが、箱根・碓氷などには ()
が設置された。

② 海上交通→大阪・江戸間を () や () が往復。
() や () が開かれた。

(5) 都市の発達

産業の発達に伴い () が繁栄した。

① 江戸→ () と呼ばれ、18世紀には人口が100万人に。

② 大阪→ () と呼ばれ、全国の商業・金融の中心。諸藩の () がならんだ。

③ 京都→ () が置かれていた。 () などの工芸品が有名。

[2]幕府政治の動き

(1) 幕府政治の動き

① () 代将軍 () の政治

→ 儒学、とくに () が奨励された。質の悪い貨幣が発行され、物価が () した。
また、民衆は () の令に苦しめられました。

② () の政治

→ 綱吉のあとをつないだ徳川 () ・ () のとき、改革を行なった。
生類憐みの令を廃止し、貨幣の質を () にもどした。また、 () を
金銀の流出を防ぐために制限を加えた。

[3]元禄文化

(1) 特色

→ () (京都・大阪) を中心に栄えた。生き生きとした町人文化で () や
歌舞伎が庶民の人気を集めた。

(2) 文学

→ () が浮世草子と呼ばれる小説を書き、 () が人形浄瑠璃の
脚本を書いた。また、 () は () の新しい作風を完成させた。

(3) 美術

→ 俵屋宗達の影響を受けた () が装飾画を大成し、菱川師宣は () を確立。

[4]社会の変化

① 貨幣経済の広がり

→ 綿・菜種などの商品作物の栽培が増えたり、農民が農具や肥料を購入したりして農村にも貨幣
経済が広がり、それまでの自給自足の経済が崩れ始めた。

② 農村の変化

→ () の差が拡大し、 () があらわれる一方で、土地を失って () にな
る者が増えた。都市に出稼ぎに出る者も多くなった。

③ 農村工業の発達

→ () が発達し、さらに工場で分業によって生産する () も現
れた。桐生の絹織物、野墮のしょうゆ、灘の酒など。

3 幕政の改革と化政文化

[1] 寛政の改革

(1) () 年 () の改革

→ () 代将軍となった () は政治の改革に着手し、収入の増加に成功した。

① 収入の増加 → 質素・儉約をすすめるとともに、() を実施した。

また () を奨励し、年貢の率を引き上げた。

② 法律の整備 → () を制定した。

③ () の設置 → 民衆の意見を求めた。

(2) () 年 () の政治

→ 老中となった田沼意次は積極的な経済政策による収入の増加を図った。

① 積極的な経済効果

→ 商工業者の () を奨励し、特権を与える代わりに税を徴収。

銅・() の輸出の奨励。蝦夷地の開発計画。新田開発などをする。

② () → 百姓一揆や打ちこわしが続発したため、田沼は老中をやめさせられた。

(3) () 年 () の改革

→ 老中となった () により政治の引き締めを図ったが、きびしすぎる改革に人々が不満を持ち、6年で失敗に終わった。

① 農村対策 → 出稼ぎものを故郷に帰し、農村に () をたくわえさせた。

② () ・ () を救済 → 札差からの借金を帳消しにした。

③ 学問の統制 → 幕府の学校で () の公認の学問とした。

(4) 諸藩の改革

→ () を発行したり特産物の専売制を実施したりした。多くの藩が () を設置した。

[2] 新しい学問と化政文化

(1) 蘭学

→ () らがオランダ語の人体解剖書を翻訳し、() を出版したのをきっかけに、オランダ語で西洋の学問・文化を研究する () が発達した。() は、西洋の術を学び、精密な日本全図を作成。

(2) 国学

→ 古典を研究して、日本人固有の考え方をあきらかにしようとする学問。「古事記伝」を表した () が大成。幕末の尊王攘夷運動に影響。

(3) () 文化

→19世紀の初めには、文化の中心が江戸に移り、成熟した町人文化が発達した。

①文学→こっけいな読み物や長編の小説などが人気を集めた。()のほか、皮肉・しゃれを楽しむ()や()が流行した。

②美術→浮世絵がいっそうさかんになり、美人画や風景がの錦絵の作品が生まれた。

(4) 教育の普及

→数多くの()が作られ、子供達が読み・書き・そろばんなどを学んだ。

[3]幕府の衰え

(1) 外国船の出現

→通商を求めて外国船があらわれるようになったため、幕府は樺太や蝦夷地を探検して警備を固め、()年()を出した。

(2) 鎖国政策の批判

→蘭学者の()と()が打払令政策を批判し、幕府によって処罰された。

(3) ()のききん

→1830年代に凶作がつづき、多くの死者数を出した。()や()が増加。

(4) ()年()の乱

→もと大阪町奉行所の役人の大塩平八郎が乱を起こした。乱は1日でしずめられたが、もと幕府の役人の反乱に幕府は衝撃を受けた。

(5) ()年()の改革

→老中の()は異国船打払令を緩和し、幕政の改革に着手した。

①引き締め政策

→出版・風俗の取り締まり、農民の江戸への()を禁止した。

また、()を解散させた。

②江戸・大阪周辺の農村を幕府領にしようとしたが、大名や()の反対で断念。

(6) 諸藩の動き

→薩摩藩や長州藩は、下級武士や登用や商人からの()の整理・特産物の生産奨励などにより、財政を再建。

4 欧米の進出と資本主義

[1]近代革命

(1) 啓蒙思想の広がり

→理性を重視し、非合理的なものを否定する。

→近代革命に大きな影響を与えた。

① () → () と抵抗権を主張。

② () → () を主張。法の精神。

③ () →人民主義を主張。『社会契約論』

(2) イギリスの革命

① () →17世紀半ば、国王と議会が対立し、クロムウェルが率いる議会派が勝利する。→ () 制の革命が実現

② () →1688年～89年。国王を国外に追放し、議회를尊重する国王を立てた。

国王に国民の自由と権利を約束せた () を制定

→ () 制と議会在政治が確立。

(3) アメリカの独立

→イギリス本国による新しい課税に抗議して独立戦争を起こす。

→ () 年 () を発表

→イギリスから独立し、初代大統領に () が就任した

→世界で初めての成文憲法である () を作る。

(4) フランス革命

①旧体制→17世紀後半のルイ14世のころ、 () が全盛。第一身分 () と第二身分 () は免税の特権を持ち、全人口の90%を占める第三身分 () が税を負担。

② () 年 () が始まる

→人間の自由・平等や人民主権などをうたった () を発表。

→革命の広がりをおそれた周辺諸国は、フランスに攻め込んだ。

③ () の支配

→不安定な情勢の中、外国軍との戦いで活躍した () が権力を握って皇帝となり、ヨーロッパを征服する。

→ヨーロッパにフランス革命の理念が広がる。

[2]産業革命

(1)産業革命

→18世紀のイギリスで始まる。() (糸をつむぐ機械)・織機の発明と改良

→()を動力として利用

→工場での大量生産。

(2)資本主義の社会→産業革命とによって成立。

①() →資本家が労働者を雇って生産を行うしくみ

→労働災害や劣悪な生活環境などの社会問題が発生。

②() →()が主張。資本主義に反対。

工場や土地などの生産手段を共有し、平等な社会を目指す。

(3)19世紀の欧米諸国

→経済力を背景にイギリスが国威を高める。

→ドイツ・フランス・アメリカも追随。

①アメリカ→自由貿易が奴隷制をめぐる南北が対立。

()年()が始まる。

()大統領が率いる北部が勝利。

②ドイツ→プロイセン王国の() []が富国強兵を進め、

1871年にドイツ帝国として統一された。

③ロシア→皇帝の専制が続いていたが、農奴の解放や() 鉄道の建設などで

19世紀以降成長。

[3]欧米諸国のアジア侵略

(1) 欧米の() 進出

→産業革命が進んだ欧米は、茶や絹などの物産や製品の市場を求めてアジアに進出。

(2) イギリスのアジア進出

①() →中国(清)、インドと貿易を行う。

②()年()

→アヘンの取しまりを強化した清にイギリスが戦争をしかけ、勝利。()を締結。

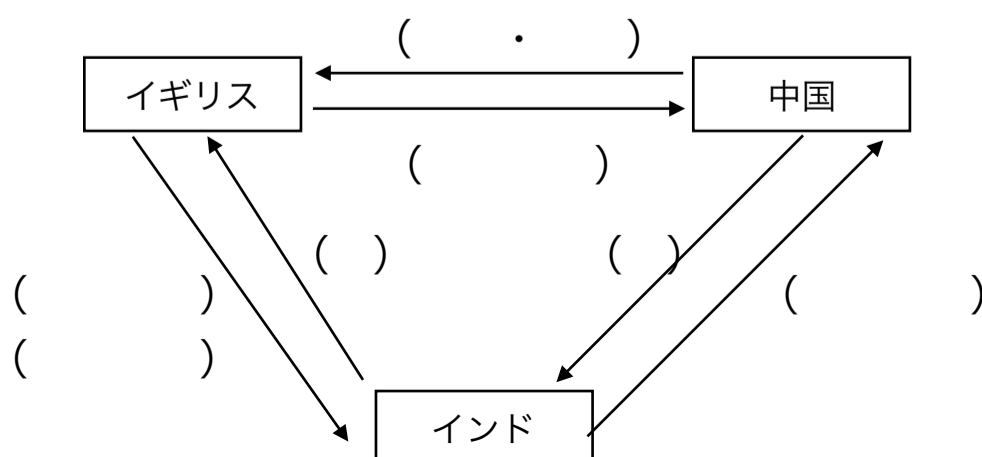
清は上海などを開港し、香港を割譲した。

③()年()の乱

→洪秀全を中心に、清の貧しい農民たちが挙兵し(アヘン戦争後、政府が重税を課したことに反発)「太平天国」を建国して平等な社会を目指した。

(3) ()年()

→イギリスの支配に対して反乱→イギリスが鎮圧し、インドを植民地化する。



5 日本の開国

[1]開国

(1) ペリーの来航

→ () 年アメリカの使節 () が () [神奈川県]に来航し開国を要求した。

→幕府は朝廷に報告し、大名に意見を求めた。

→ () や () の発言権が強まった。

(2) () 年 ()

→ () ・ () を開港し、アメリカ船への水や食料などの供給を認めた。

(3) () 年 ()

→大老 () が朝廷の許可を得ずに締結。 () ・ () ・

() ・ () ・ () を開港して自由な貿易が始まった。アメリカに

() を認め、日本に () がない不平等な条約。

① () →日本で犯罪を犯した外国人を、その国の領事が裁く権利。

② () →輸入品への関税率を自習的に決める権利。

[2]開国の影響

(1) 貿易の中心

→日本を開国させたアメリカは、国内で () が起こったため、日本との貿易額は少なく、 () が日本のぼうえき相手国の中心となる。また、最大の貿易港は横浜であった。

(2) 輸出入品

①輸出品→ () 、 () など。生糸は貿易商人が買い占めたため品不足となった。

②輸入品→毛織物、絹織物、武器など。安い () の輸入で、国内の産地は打撃を受けた。

(3) 物価の上昇

→大量の () が外国に流出し、幕府がこれに対応するために質の悪い金貨をつくったことから物価が上昇し経済が混乱する。

[3]攘夷から倒幕へ

(1) 尊王攘夷運動と幕府の動き

- ① () → 朝廷を中心にして外国の勢力を排除しようとする動き。
- ② () → 井伊直弼が幕府に反対の大名や公家を処罰した。
- ③ () → 井伊直弼が水戸藩の浪人らに暗殺された。

(2) 攘夷から倒幕へ

- ① () → 1862年、東海道をイギリス人を殺害した ()
→ 翌年、薩英戦争で報復を受ける。
- ② () → 1863年、下関海峡で外国船を砲撃。
→ 翌年、イギリス、アメリカ、フランス、オランダの四カ国連合艦隊が
下関砲台を占領。
→ () らが倒幕の考えを強める。

(3) () 年 ()

→ 土佐藩出身の () の中立ちで薩摩藩と長州藩が薩長同盟を結び、
倒幕を目指した。

[4]江戸幕府の滅亡

(1) () → 物価の高騰などに苦しんだ人々は、世直しを求めて一揆や打ちこわし
を起こした。1867年には、民衆が () といって踊り回る騒ぎが起こった。

(2) () 年 ()

→ 江戸幕府の () 代将軍の () が政権を朝廷に返した、
→ 幕府に代わる新政権の中で実験を持ち続けようとした。

(3) ()

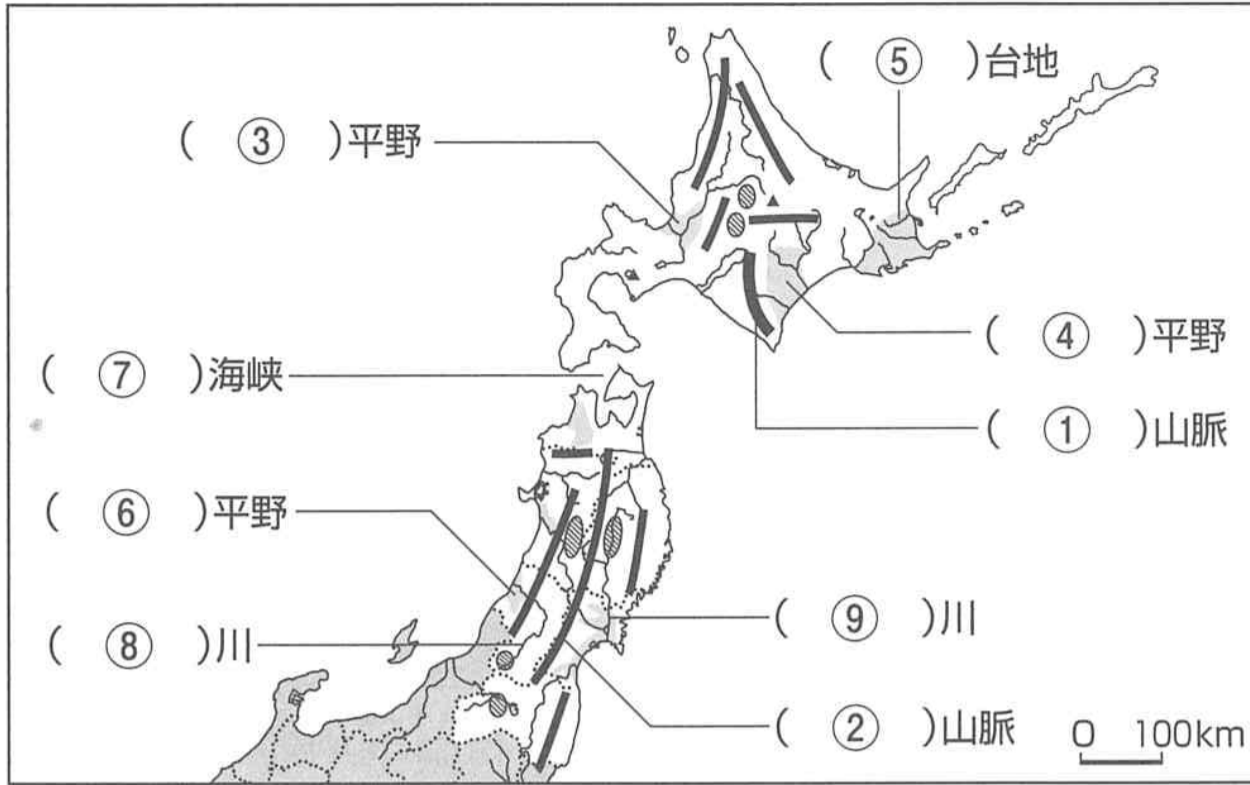
→ 朝廷が、天皇中心の政治にもどすことを宣言した。同時に、幕府領を返上などを命じた。

(4) () 年 ()

→ 鳥羽・伏見で始まった新政府軍と旧幕府軍の戦い。翌年、新政府軍が勝利。

10 日本の諸地域—東北・北海道地方—

〔1〕東北・北海道地方の自然



①	山脈
②	山脈
③	平野
④	平野
⑤	台地
⑥	平野
⑦	海峡
⑧	川
⑨	川

①東北地方

中央を南北に（ ）が走っている。三陸海岸南部は（ ）。
白神山地は（ ）の原生林で有名で（ ）。

②北海道地方

有珠山は（ ）に指定され、火山が多く（ ）も見られる。
東部には（ ）に認定された知床や（ ）の登録地の釧路湿原がある。

（2）気候→冷涼な気候

①東北地方→日本海側は冬に北西の（ ）と暖流の（ ）の影響で雪が多い。
太平洋側は夏に寒流の（ ）[海流]の影響を受けた（ ）と呼ばれる冷たく
しめった北東風がふく
→（ ）が発生して農産物に被害が起こる。

②北海道地方→（ 帯）[帯]。夏は短くて涼しく、梅雨がない。
太平洋側に（ ）[夏に日照時間が短く低温] 冬は長く特に内陸部では厳しい寒さ。
オホーツク海沿岸に（ ）。寒さ対策で二重の窓や（ ）[道路の中に電
熱線などを入れて雪を溶かす]が行われている。

[2]東北・北海道地方の社会

(1) 東北地方の社会

① () 市→宮城県の県庁所在地で () と呼ばれる。都北地方の地方中枢都市であり、 () でもある。

②伝統的な文化

→秋田の ()、仙台の ()、青森の () など。

秋田のなまはげは () →観光資源

(2) 北海道地方の社会

① () 市→北海道の道庁所在地で、北海道地方の地方中枢都市。政令指定都市。人口が集中。

②歴史→先住民族は () の人々。明治時代初期に () が置かれ、日本各地から移住してきた () [北方の警備の役割を兼ねた開拓農民らにより開拓が進められる。

[3]東北・北海道地方の産業

(1) 東北地方の農業

①稲作

→ () ・ () ・ () などでさかん。

東北地方は日本の () と呼ばれる。豊富な雪解け水を稲作に利用している。

耕地整理は大型農業機械の使用をしている。

低温に強い品種改良により () [ブランド米(コシヒカリなど)]の開発をしている。

②果樹栽培

→水はけの良い山の斜面や () でさかん。青森県の () で ()、山形の () で () ・ ()、福島県の () で () の生産が盛ん。

(2) 北海道地方の農業→大規模な農家が多く、大部分がその仕事しかしていない ()

①稲作→ () [泥炭地が客土により土地改良]は日本有数の稲作地域。

②畑作→ () では () [同じ土地で異なる農産物を順番に作る]により、 () ・ () [砂糖の原料。北海道で100%生産] ・ () ・あずきなどを生産。 () と () を合わせた () が営まれている。

③ () →寒冷で土地のやせている根釧台地が中心に () 数は全国1位。

(3) 東北地方の林業

→ () ・ () が有名。

(4) 東北地方の漁業

→三陸海岸沖の () [潮境]は好漁場である。 () 海岸ではこんぶ・わかめ・かきなどの () が盛んである。

(5) 北海道地方の漁業

→北海道の漁獲量は全国一位。かつての「取る漁業」から（ ）へ変わっている。かつては（ ）[すけとうだら・さけ・ますなど]が盛ん。現在は（ ）[沿岸から200海里以内の海域]の設定により衰退し（ ）[ほたてなど]や（ ）[さけ・うに・にしんなど]が中心になっている。

(6) 東北地方の工業

→（ ）が盛んで、津軽塗、会津塗、樺細工、天童将棋駒、南部鉄器、鳴子漆器などは（ ）。酒・みそなどの（ ）。東北自動車道に沿って工業団地。
→IC・電子機械、自動車などの工業が発達。

(7) 北海道地方の工業

→地元の農林水産物を加工する食料品工業や（ ）・（ ）がさかん。

[4]東北。北海道地方の結びつき

(1) 東北地方の交通網

→（ ）・山形新幹線・秋田新幹線や（ ）の開通。
→沿線に人口や工場が集中。仙台空港には国際便も発着。

(2) 北海道の交通網

→本州と北海道を結ぶ（ ）。（ ）は北海道の空の玄関口。

(3) （ ）問題

→（ ）、（ ）、（ ）、（ ）を日本はロシア連邦に返還を要求する。